

令和2年度 教育活動に関するアンケート集計結果

全校	在籍者数	回答者総数		回答方法内訳				
	295	266	90.2%	用紙	124	46.6%	メール	142
小学部	在籍者数	回答者総数		回答方法内訳				
	87	82	94.3%	用紙	32	39.0%	メール	50
中学部	在籍者数	回答者総数		回答方法内訳				
	59	52	88.1%	用紙	26	50.0%	メール	26
高等部	在籍者数	回答者総数		回答方法内訳				
	149	132	88.6%	用紙	66	50.0%	メール	66

A：あてはまる、B：ややあてはまる、C：あまりあてはまらない、D：あてはまらない

設問	評価	小学部				中学部				高等部				全校			
		割合	ABの割合		割合	ABの割合		割合	ABの割合		割合	ABの割合		割合	ABの割合		
			今年度	昨年度		今年度	昨年度		今年度	昨年度		今年度	昨年度		今年度	昨年度	
<1> お子様は、毎日楽しく学校に通っている。	A	70.7%	95.1%	96.3%	57.7%	94.2%	94.7%	54.5%	84.8%	83.1%	60.2%	89.8%	89.8%				
	B	24.4%			36.5%			30.3%			29.7%						
	C	4.9%			1.9%			12.9%			8.3%						
	D	0.0%			3.8%			2.3%			1.9%						
<2> 学校は、人権や障害特性に配慮した指導や支援を行っている。	A	74.4%	96.3%	96.3%	61.5%	90.4%	93.0%	44.7%	89.4%	89.0%	57.1%	91.7%	92.2%				
	B	22.0%			28.8%			44.7%			34.6%						
	C	2.4%			5.8%			8.3%			6.0%						
	D	0.0%			1.9%			2.3%			1.5%						
<3> 学校生活を通して、お子様の成長を感じる。	A	82.9%	100.0%	97.5%	80.8%	96.2%	89.5%	55.3%	90.2%	88.1%	68.8%	94.4%	91.4%				
	B	17.1%			15.4%			34.8%			25.6%						
	C	0.0%			3.8%			7.6%			4.5%						
	D	0.0%			0.0%			2.3%			1.1%						
<4> 個別懇談などで話し合った内容が、日常生活を含んだ学習活動に生かされている。	A	82.9%	100.0%	95.0%	69.2%	98.1%	94.7%	46.2%	88.6%	86.4%	62.0%	94.0%	91.0%				
	B	17.1%			28.8%			42.4%			32.0%						
	C	0.0%			1.9%			9.1%			4.9%						
	D	0.0%			0.0%			1.5%			0.8%						
<5> お子様の将来像を見据えた指導や支援の工夫がされている。	A	56.1%	92.7%	85.0%	51.9%	94.2%	89.5%	47.0%	84.8%	88.1%	50.8%	89.1%	87.5%				
	B	36.6%			42.3%			37.9%			38.3%						
	C	6.1%			5.8%			10.6%			8.3%						
	D	1.2%			0.0%			3.8%			2.3%						
<6> 卒業後の進路に関する情報提供や相談が適切に行われている。	A	29.3%	70.7%	72.5%	26.9%	69.2%	77.2%	37.1%	81.1%	78.8%	32.7%	75.6%	76.5%				
	B	41.5%			42.3%			43.9%			42.9%						
	C	25.6%			28.8%			11.4%			19.2%						
	D	3.7%			1.9%			6.1%			4.5%						
<7> 学校だよりや日々の連絡帳を通して、学校の取組やお子様の様子がよく伝わっている。	A	85.4%	97.6%	95.0%	67.3%	96.2%	96.5%	59.1%	92.4%	89.0%	68.8%	94.7%	92.5%				
	B	12.2%			28.8%			33.3%			25.9%						
	C	2.4%			3.8%			5.3%			4.1%						
	D	0.0%			0.0%			2.3%			1.1%						
<8> 学校は、保護者や地域の方が学校の教育活動に積極的に参加、協力する機会を設けている。	A	47.6%	90.2%	82.5%	30.8%	84.6%	89.5%	37.1%	81.8%	83.9%	39.1%	85.0%	84.7%				
	B	42.7%			53.8%			44.7%			45.9%						
	C	9.8%			11.5%			13.6%			12.0%						
	D	0.0%			3.8%			2.3%			1.9%						
<9> 学校は、保護者の方の相談などに親身になって対応している。	A	80.5%	97.6%	91.3%	63.5%	94.2%	91.2%	56.1%	85.6%	81.4%	65.0%	91.0%	86.7%				
	B	17.1%			30.8%			29.5%			25.9%						
	C	2.4%			3.8%			12.1%			7.5%						
	D	0.0%			1.9%			2.3%			1.5%						
<10> 学校は、お子様が健康に学校生活を送ることができるように取り組んでいる。	A	89.0%	98.8%	97.5%	73.1%	94.2%	98.2%	62.1%	90.2%	92.4%	72.6%	93.6%	95.3%				
	B	9.8%			21.2%			28.0%			21.1%						
	C	1.2%			3.8%			7.6%			4.9%						
	D	0.0%			1.9%			1.5%			1.1%						
<11> 学校は、交通安全・生活安全・災害安全に積極的に取り組んでいる。	A	80.5%	100.0%	93.8%	67.3%	96.2%	100.0%	60.6%	93.2%	92.4%	68.0%	95.9%	94.5%				
	B	19.5%			28.8%			32.6%			27.8%						
	C	0.0%			3.8%			3.0%			2.3%						
	D	0.0%			0.0%			2.3%			1.1%						
<12> 学校は、安全・安心な環境に保たれている。	A	69.5%	92.7%	88.8%	42.3%	92.3%	86.0%	47.7%	93.2%	89.0%	53.4%	92.9%	88.2%				
	B	23.2%			50.0%			45.5%			39.5%						
	C	7.3%			7.7%			3.8%			5.6%						
	D	0.0%			0.0%			2.3%			1.1%						
<13> 学校は、教室などの学習環境が整っている。	A	65.9%	93.9%	88.8%	46.2%	86.5%	84.2%	46.2%	87.1%	87.3%	52.3%	89.1%	87.1%				
	B	28.0%			40.4%			40.9%			36.8%						
	C	6.1%			13.5%			9.1%			9.0%						
	D	0.0%			0.0%			3.0%			1.5%						

※評価A～Dのパーセンテージは、各部の(評価毎の数/回答者総数)となっています。合計は「無回答」があったため100%ではありません。

令和3年1月25日

保護者の皆様へ

愛知県立半田特別支援学校長 志賀則彦

令和2年度教育活動に関するアンケート結果を受けて

「令和2年度教育活動に関するアンケート」に御協力いただき誠にありがとうございました。295名中266名、実に90%を超える保護者の皆様に回答をいただき、心よりお礼申し上げます。保護者の皆様の学校教育への関心高さをひしひしと感じています。

さて、学校の課題や改善点を検討する方法にKPT法があります。KはKeep（継続したい良いところ）、PはProblem（問題、課題となるところ）、TはTry（チャレンジしたいこと）を意味します。この観点で、アンケート結果を考察します。（結果一覧：裏面をご覧ください。）

1 継続したい良いところ *「あてはまる」「ややあてはまる」の回答が全ての部で90%を超えた項目

設問3「学校生活を通して、お子様の成長を感じる」 *小数点以下1位を四捨五入

➤ 小100% 中96% 高90% 全体94%

設問7「学校だよりや日々の連絡帳を通して、学校の取組やお子様の様子がよく伝わっている」

➤ 小98% 中96% 高92% 全体95%

設問10「学校は、お子様が健康に学校生活を送ることができるように取り組んでいる」

➤ 小99% 中94% 高90% 全体94%

設問11「学校は、交通安全・生活安全・災害安全に積極的に取り組んでいる」

➤ 小100% 中96% 高93% 全体96%

設問12「学校は、安全・安心な環境に保たれている」

➤ 小93% 中92% 高93% 全体93%

学校生活を通してお子様の成長を感じていただける保護者様が多いことは、本校の教育活動に一定の評価をいただけたこととうれしく思います。また、学校の取組や学校でのお子様の様子がよく伝わっていることに、学校と家庭の連携の絆を感じます。このことは、これからも大切にしていきます。また、お子様の安全・安心を守る体制作りも御理解をいただきありがたく思います。今後一層信頼がいただけるよう体制の維持、強化を図ります。

2 課題とすべきところ *「あてはまる」「ややあてはまる」の回答が全体で80%を切った項目

設問6「卒業後の進路に関する情報提供や相談が適切に行われている」

➤ 小71% 中69% 高82% 全体76%

進路に関する情報提供や相談体制が、保護者の皆様のニーズに十分応えられていないことが分かります。今後、個別の教育支援計画を作成する段階で、将来ビジョンを描くこと、そして近未来の姿を具体的に考える中で、ニーズの把握と情報提供の在り方を検討します。

3 今後チャレンジしたいこと

設問2「学校は、人権や障害特性に配慮した指導や支援を行っている」のA「あてはまる」の回答率がさらに上がるよう、努力を重ねたいと思います。支援法にかかる専門性を高め、さらに人権に配慮した丁寧な指導を推進します。

*お子様の呼称については、公平性を保つよう「くん」「さん」で呼ぶよう共通理解しました。